

「旅客からの苦情による見せしめ日勤反対！ 早期乗務復帰を勝ち取る部会集会」開催！！



高崎地本運輸車両部会は9月30日に高崎市労使会館において「旅客からの苦情による見せしめ日勤反対！早期乗務復帰を勝ち取る部会集会」を開催し、63名が参加しました。

冒頭柿沼部会長より、8月9日837M(倉賀野～高崎間で車掌から罵声を浴びせられた)、9月2日442M(私物の携帯電話を操作していた)の旅客からの苦情を受けての会社の対応について説明があり、当該本人たちの言い分を聞かず旅客からの言い分のみ受け入れる会社の対応、乗務再開の為と言いながらもその為の教育がおこなわれていない事や本人の人間性をも否定するような発言をする会社の不誠実の対応が明らかになりました。

その後地本吉澤業務部長より9月29日に行われた申7号、申8号の交渉の経過について説明があり、今後について「本日申9号、申10号を提出した今後も継続してたたかっていく」と力強い発言がありました。

そして不当な日勤を受けている遠坂さん、高瀬さんより、「諦めない。乗務復帰を目指してたたかっていく」「ひがし労に加入して良かった。今後もたたかっていく」と力強い決意表明があり、最後に柿沼部会長の団結ガンバローで修了しました。

参加者からは「会社の対応は許せない」「乗務復帰を勝ち取るまで2人を支えていく」「今たたかえるのはひがし労のみ」と言う感想が出されました。

見せしめ日勤反対！乗務復帰を勝ち取るまで団結してたたかおう！！